

巡回展「ダーウインを驚かせた鳥たち」実施報告書

記入日: 令和 4 年 5 月 23 日

館名・団体名	港区立みなと科学館
部署・担当者氏名	教育普及チーム 河野由佳 米谷夏樹

1. 開催概要

開催期間

令和 4 年 3 月 25 日(金) ~ 令和 4 年 5 月 8 日(日)

開催日数: 43 日(休館日を除いた日数をご記入ください)

展示会場広さ (展示会場平面図があれば、別途添付してください)

約 343 m²

開催の様子 (写真) ※頁数が増えてもかまいません



全体の様子



エントランスの様子



雄と雌のダーウィンフィンチを並べて展示



「ラナイホックビル」のバードカービングを展示



館ボランティアによる「ガラパゴス諸島の生きものたち」写真パネルの展示



ワークショップ「鳥の鳴き声クイズにチャレンジ！」と絵本コーナーの設置



展示に関する絵本や、港区をイメージしたトンネル風のパネルで生きものを探す「にぎわいひろば」の設置

2. 開催にあたって

開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）

	令和 4年 3月 18日	展示物搬入
令和 4年 3月 24日	～ 令和 4年 3月 24日	設営（4人）
令和 4年 3月 25日	～ 令和 4年 5月 8日	開催
令和 4年 5月 9日	～ 令和 4年 5月 9日	撤去（4人）
令和 4年 5月 10日		展示物搬出

内容および運営上の工夫があればご記入ください

- ・ 国立科学博物館巡回展「日本の生物多様性とその保全」と併せての開催とした。
- ・ 独自で追加した展示コーナーも含めて一つの企画展として一体感を出せるよう、コーナーごとに紹介パネルを作成した。
- ・ ダーウィンフィンチの雄と雌での比較ができるよう、同じ展示ケース内に雄と雌のバードカービングを並べて展示した。
- ・ 多様な環境にあわせて生物が進化したことや、環境の変化が絶滅をもたらすことについてさらに深く考えてもらうため、絶滅したハワイミツスイの一種である「ラナイホックビル」のバ

ードカービングを併せて展示した(協力:内山春雄氏)。

- ・ 館ボランティアがガラパゴス諸島を見学した際に撮影した写真をパネルで展示し、ガラパゴス諸島で独特の進化を遂げた生き物たちについて写真で紹介した。
- ・ 親子連れの来館者にも楽しんでいただくスペースとして、展示に関連する絵本が読めるコーナーや、港区の自然環境を模したトンネル風のパネルをくぐりながら生きものを探すコーナーを設置した。
- ・ 展示コーナーでスタッフによるワークショップ「鳥の鳴き声クイズにチャレンジ！」を毎日開催し、身近な鳥や鳴き声の違いに関心を深めてもらう機会を設けた。

展示物に対する来場者の反応はどうでしたか

- ・ パネルの内容は大人向けで、来館する未就学児や小学生には少し難しい内容だと感じたが、ダーウィンフィンチのバードカービングは子供たちも熱心に観覧していた。
- ・ くちばしの形や体の特徴をパネルの内容を確認しながら比較している様子があった。
- ・ 来館者からは、バードカービングを見て「羽の一枚一枚までとても綺麗。」「本当に木で作られているの？」などの声があった。来館者アンケートにも、「バードカービングの展示が素敵でした。」「くちばしの形が少しずつ違うことに驚いた。」などの意見があった。
- ・ 「バードカービングができるまで」の動画も多くの方が立ち止まって熱心に見ていた。

3. 広報について

広報方法(チラシ等のデータがあれば、別途添付してください)

- ・ みなと科学館公式 HP への掲載(イベントページ及び、トップページでの表示)
<https://minato-kagaku.tokyo/>
- ・ みなと科学館企画展特設サイトへの掲載 <https://sp.minato-kagaku.tokyo/>
- ・ みなと科学館の Twitter での配信 @minato_kagaku
- ・ チラシ及び、ポスターの作成配布(港区立小中学校、港区内私立中高、区立施設、港区ミュージアムネットワーク、港区観光協会、港区内学習塾、企画展関係者様へ配布)
- ・ 神谷町駅、虎ノ門ヒルズ駅への広告掲出
- ・ PR TIMES をつけたニュースリリースの配信(2回)
- ・ 港区広報誌「広報みなと」港区教育委員会広報誌「ひろば」、港区の区内掲示板での掲載、港区 LINE での配信

*この報告書やチラシ、写真は国立科学博物館の web にて紹介させていただく予定です。

港区立みなと科学館

2022 春の企画展

国立科学博物館 巡回展

ダーウインを驚かせた鳥たち

日本の生物多様性と
その保全

2022.

3/25^金 ~ 5/8^日

無料

時間

午前9:00~午後8:00

(最終入館は午後7:30) ※4月11日^月・12日^火は休館日

主催 港区立みなと科学館 共催 独立行政法人国立科学博物館

協力 全国科学博物館協議会・一般財団法人全国科学博物館振興財団

港区の
生物多様性の
取り組みに
ついて



港区立みなと科学館

東京都港区虎ノ門3-6-9 電話 03-6381-5041

<https://minato-kagaku.tokyo>

みなと科学館

検索

公式 twitter @minato_kagaku



入館料

無料(プラネタリウムのみ有料)

一般投影(一回分)大人/600円 小学生・中学生・高校生/100円

利用のご案内

開館時間 午前9時~午後8時(最終入館午後7時30分)

休館日 毎月第二月曜・年末年始 ※臨時休館日あり

身近な生きものに学び、その声に耳を傾けよう！

どうして
生きものの
姿や形は
違うの？

ダーウィンを驚かせた鳥たち

バードカービング（木製彫刻）で作られた、ダーウィンフィンチの模型がやってきます！くちばしの形や体の大きさをくらべてみよう！



日本の
生物多様性って
すごい！！

日本の生物多様性とその保全

日本には様々な自然環境があり、生物多様性が豊かであることを紹介。多様な生きものを支える環境は、どうすれば守れるのか考えてみよう！



都会の
真ん中にも
生きもの
いっぱい！

港区にひろがる生物多様性

港区にはどんな生きものや自然がひろがっているのでしょうか。豊かな生きものと共に暮らすために、どんなことができるかな？



生きもの
の
にぎわいを
楽しもう！

にぎわいひろば

小さなお子様でも遊びや絵本で気軽に楽しめるコーナーです。身近な生きものをたくさん見つけられるかな？



3/16(水)
申込受付
開始

多種多様なイベント盛りだくさん！

申込はお電話で ☎03-6381-5042

4/29(金) 15:00~16:00

特別講演会

「生物多様性を調べる！守る！
～博物館のもう一つの顔～」

生物多様性の調査や保全活動について、国立科学博物館の研究者からお話を伺います。

対象：小学校4年生以上
人数：30名
費用：無料
講師：海老原淳氏
(国立科学博物館植物研究部陸上植物研究グループ)

5/1(日) 15:00~16:30

サイエンスカフェ

「進化のゆりかごガラパゴス」

渡辺政隆氏に生き物の進化についてお話を伺いながら、生物多様性について語り合しましょう。

対象：高校生・大学生・大人
人数：30名
費用：無料
講師：渡辺政隆氏
(同志社大学特別客員教授、
日本サイエンスコミュニケーション協会会長)

大募集！！

みなんでつくりよう～生命の木～

みなさんの周りにはどんな生きものがありますか？

身の周りで見つけた生きものの写真をTwitterで大募集！ #いきもののにぎわいでつづやいてね。

5/8(日) 14:00~15:30

内山春雄先生による
「バードペインティング教室」

本格的なバードペインティングに挑戦！
身近な鳥の模型を作ってみよう！



対象：小学生（3年生以下は保護者同伴）
人数：9組27名（1組3名まで）
費用：お一人200円
講師：内山春雄氏
(野鳥彫刻家、日本バードカービング協会会長)

期間中毎日開催！ ※申込不要

9:30~16:30

テーブルサイエンス
～鳥の鳴き声クイズにチャレンジ！～

身近な鳥の鳴き声を聞き分けてみよう！
参加者にはオリジナルバードコールをプレゼント！



他にもたくさんの
イベントを予定しています！



※写真・イラスト等はイメージです。 ※イベントや展示内容は変更となる場合があります。



港区立みなと科学館

プラネタリウム観覧料金のご案内

	小学生・中学生・高校生	大人
一般投影(1回分)	100円	600円
年間利用券(メンバーズ)	300円	2,000円

※減免対象：学校団体、港区内在住の65歳以上の方、港区内在住の障害者とその介護者(1名)の料金は無料(証明できるものを持参ください)

最寄駅からのアクセス

- 日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅
A1・A2出口より徒歩4分
- 日比谷線 神谷町駅
4b出口より徒歩5分
- 銀座線 虎ノ門駅
2a出口より徒歩10分
- 南北線 六本木一丁目駅
3番出口より徒歩15分

※ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。

